



みどり 水土里ネットみやぎ 土地改良広報



2015
8

写真：第2回みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト
ふるさと賞「秋日和を長閑に」丸森町

トピックス

- P 2 平成27年度 第1回理事会を開催
- P 2 平成27年度 第2回理事会を開催
- P 3 本会各支部通常総会が開催される
- P 4 平成27年度 階層別職員研修会を開催
- P 5 東北・北海道土地連連絡協議会第55回通常総会が開催される
- P 6 宮城県中山間地域活性化推進協議会平成27年度通常総会が開催される
- P 7 宮城県農業集落排水事業推進協議会平成27年度通常総会が開催される
- P 8 宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会平成27年度通常総会が開催される
- P 9 農業農村整備の集いが開催される
- P 10 農業農村整備事業推進に係る意見交換会を開催
- P 10 東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会農業農村整備関係予算の確保並びに東日本大震災からの再生・復興に関する要請活動の実施

- P 11 東北農政局・宮城県議会・宮城県へ要請活動
- P 12 2015みやぎの農業農村復旧復興セミナーが開催される
- P 13 海岸防災林再生支援植樹活動

土地改良区めぐり ～シリーズ18～

- P 14 色麻土地改良区（色麻町）

多面的機能支払交付金

- P 16 鶴田川沿岸土地改良区（大崎市）

おしらせ

- P 18 団体保険における事故発生状況と手続きについて
- P 20 本会役員の就退任関係、本会会員代表者の就退任関係
- P 20 新規採用職員の紹介
- P 21 連合会日誌・今後の行事予定
- P 22 平成27年度 宮城県土地改良大会の開催いたします
- P 22 インターンシップ事業を実施しています
- P 23 小水力発電キットを貸出し致します！

平成27年度 第1回理事会を開催

本会では、去る5月28日（木）午後3時から平成27年度第1回理事会を開催し、土地改良基金益金の一部割戻し及び利子の一部補給について等の審議を行った。

当日は伊藤会長はじめ理事10名が出席し、伊藤会長並びに菅原参与から挨拶をいただいた後、議事に入った。

議事は伊藤会長が議長となり、第1号議案から第3号議案までの3案件を上程し、事務局からの内容説明を行い全議案とも原案通り承認可決された。

議事終了後、事務局から①土地改良基金事業について②インターネットによる情報公開の取り扱いについて③本会の『中・長期計画』の進行管理について④平成27年度主要行事について等の事項の協議を行い理事会の一切を終了した。

なお、当日の提出議案は次のとおり。

- 第1号議案 土地改良基金益金の一部割戻し及び利子の一部補給について
- 第2号議案 濃度計量証明事業規程の廃止について
- 第3号議案 平成27年度宮城県土地改良大会（仮称）の開催について



平成27年度第1回理事会

平成27年度 第2回理事会を開催

本会では、去る7月3日（金）午前9時45分から平成27年度第2回理事会を開催し、平成26年度事業報告の承認について等の審議を行った。

当日は伊藤会長はじめ理事10名が出席し、伊藤会長並びに菅原参与から挨拶をいただいた後、議事に入った。

議事は伊藤会長が議長となり、第1号議案から第5号議案までの5案件を上程し、事務局からの内容説明を行い全議案とも原案通り承認可決された。

また、理事会終了後には、東日本大震災からの早期の再生・復興と農業農村整備関係予算の確保のため、理事会出席役員全員で東北農政局・宮城県議会・宮城県へ要請活動を実施した。



平成27年度第2回理事会

なお、当日の提出議案は次のとおり

- 第1号議案 平成26年度事業報告の承認について
- 第2号議案 平成26年度一般会計収入支出決算の承認について
- 第3号議案 平成26年度財産目録の承認について
- 第4号議案 平成27年度第1回臨時総会について
- 第5号議案 表彰規程の一部改正について

本会各支部通常総会が開催される

本会の【大河原】【仙台】【北部】【東部】の各支部は下記の日程でそれぞれ通常総会を開催した。総会では、各支部とも平成26年度の事業報告及び一般会計の収支決算報告並びに平成27年度の事業計画・収支予算等について審議が行われた。全議案とも原案通り承認可決された。



仙台支部通常総会の様子

平成27年度の事業計画では、水土里ネットみやぎの事業計画に準じて事業を行うとともに、支部として各関係機関との緊密な連携のもと、会員共同の利益増進を図るため、各種事業の取り組み等について更なる推進活動強化を図ることとなった。なお、議事に先立ち各支部で土地改良功労者表彰式が行われ、永年に亘り土地改良事業の向上発展に尽力された役職員の方々に対し、支部長より表彰状等が授与された。

なお、各支部の通常総会の日程は下記のとおり。

—各支部総会日時及び場所—

- 大河原支部 日時：平成27年7月17日（金）
場所：大河原合同庁舎
- 仙台支部 日時：平成27年6月23日（火）
場所：KKRホテル仙台
- 北部支部 日時：平成27年7月10日（金）
場所：アインパルラ浦島
- 東部支部 日時：平成27年7月16日（木）
場所：河南矢本土地改良区



平成27年度 階層別職員研修会を開催

本会では、下記日程により富谷町の東北自治研修所において、土地改良区職員及び本会職員の参加の下平成27年度階層別職員研修会を開催した。

この研修会は、土地改良区職員及び本会職員の資質向上を図り、円滑な組織運営に資することを目的に開催したものである。

若手職員研修では接遇やマナー等を中心に講義を行い、中堅職員研修では公文書の作成や土地改良事業の歴史等について、管理者職員研修ではリーダーシップ、部下育成とコーチング等について研修を行った。



若手職員研修会



中堅職員研修会



管理者職員研修会



各研修会開催日

若手職員研修会 6月30日(火)から7月1日(水)

中堅職員研修会 7月6日(月)から7月7日(火)

管理者職員研修会 7月22日(水)から7月23日(木)

東北・北海道土地連連絡協議会 第55回通常総会を開催

去る5月14日（木）、東北・北海道土地連連絡協議会第55回通常総会が岩手県花巻市において開催された。

当日は、総会に先立ち平成27年度第1回事務責任者会議が開催され、第55回通常総会提出議案について、並びに平成27年度東北北海道土地連連絡協議会の主要行事計画等について審議し、原案通り承認可決された。

また、国の予算配分の減少に伴う影響について各道県より状況報告と今後の対策等について報告があり事務責任者会議を閉じた。

引き続き第55回通常総会が開催され、及川会長（岩手県土地連会長）による開会挨拶の後、及川会長が議長となり議事が進められ、慎重審議の結果第1号議案から第5号議案まで原案通り承認可決された。

なお、第6号議案の役員改選については下記のとおり選任され総会の一切を終了した。



第55回通常総会で挨拶する
水土里ネット岩手・及川会長

－役員名簿－

会 長	佐 貝	全 健	(山形県土地連会長)
副会長	塩 尻	芳 央	(北海道土地連会長)
副会長	車 田	次 夫	(福島県土地連会長)
監 事	野 上	憲 幸	(青森県土地連会長)
監 事	及 川	正 和	(岩手県土地連会長)
会 員	伊 藤	康 志	(宮城県土地連会長)
会 員	高 貝	久 遠	(秋田県土地連会長)

本総会の提出議案は、次のとおり

- 議案第1号 平成26年度事業報告の承認について
- 議案第2号 平成26年度収支決算の承認について
- 議案第3号 平成27年度事業計画（案）について
- 議案第4号 平成27年度負担金及び徴収方法について
- 議案第5号 平成27年度収支予算（案）について
- 議案第6号 役員改選について

宮城県中山間地域活性化推進協議会 平成27年度通常総会が開催される



会長職務代理者 浅野副会長の挨拶



宮城県 浅野農村振興課長の祝辞

去る7月21日（火）、仙台市青葉区のKKRホテル仙台において、「宮城県中山間地域活性化推進協議会平成27年度通常総会」が開催された。

会員及び来賓を含め14名が出席する中、会長職務代理者浅野元副会長（大和町長）が主催者を代表して挨拶を行い、続いて来賓を代表して宮城県農林水産部農村振興課の浅野直明課長より祝辞を頂き議事に入った。

議事は浅野副会長が議長となり、第1号議案から第6号議案まで6案件が審議され、全議案とも原案通り承認可決された。

当日の提出議案並びに役員選任の結果は次のとおり。



平成27年度通常総会の様子

－提出議案－

- 第1号議案 平成26年度事業報告の承認について
- 第2号議案 平成26年度収支決算の承認について
- 第3号議案 平成27年度事業計画(案)について
- 第4号議案 平成27年度収支予算(案)について
- 第5号議案 平成27年度会費の額及び賦課の方法について
- 第6号議案 役員を選任について

－役員名簿－

- （任期：平成27年度～平成28年度）
- | | |
|-------|---------------|
| 会 長 | 小 関 幸一（七ヶ宿町長） |
| 副 会 長 | 浅 野 元（大和町長） |
| 理 事 | 布 施 孝尚（登米市長） |
| 理 事 | 佐 藤 勇（栗原市長） |
| 理 事 | 佐 藤 英雄（村田町長） |
| 理 事 | 小 山 修作（川崎町長） |
| 監 事 | 保 科 郷雄（丸森町長） |
| 監 事 | 猪 股 洋文（加美町長） |

宮城県農業集落排水事業推進協議会 平成27年度通常総会が開催される



布施会長の挨拶



宮城県 谷口敏農村整備課長の祝辞

去る7月27日（月）、仙台市青葉区のKKRホテル仙台において、「宮城県農業集落排水事業推進協議会平成27年度通常総会」が開催された。

会員及び来賓を含め18名が出席する中、布施孝尚会長（登米市長）が主催者を代表して挨拶を行い、続いて来賓を代表して宮城県農林水産部農村整備課の谷口敏課長より祝辞を頂き議事に入った。

議事は布施会長が議長となり、第1号議案から第5号議案まで5案件が審議され、全議案とも原案通り承認可決された。

当日の提出議案は次のとおり。



平成27年度通常総会の様子

－提出議案－

- 第1号議案 平成26年度事業報告の承認について
- 第2号議案 平成26年度収支決算の承認について
- 第3号議案 平成27年度事業計画（案）について
- 第4号議案 平成27年度収支予算（案）について
- 第5号議案 平成27年度会費の額並びにその納入方法について

役員名簿（任期：平成26年度～平成27年度）

会長	布施 孝尚（登米市長）	理事	亀山 紘（石巻市長）
副会長	大友 喜助（角田市長）	代表監事	阿部 秀保（東松島市長）
理事	相澤 清一（美里町長）	監事	赤間 正幸（大郷町長）
理事	佐藤 勇（栗原市長）		

宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会 平成27年度通常総会が開催される

去る5月26日（火）、宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会平成27年度通常総会が宮城県自治会館において開催された。

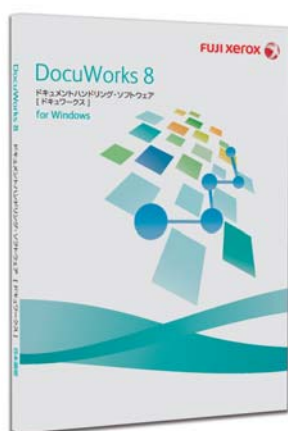
当日は、後藤会長（県農林水産部長）から挨拶を頂いた後、議長に選任された高橋副会長（宮城県土地改良事業団体連合会専務理事）により議事が進められ、慎重審議の結果、上程された第1号議案から第11号議案まで原案どおり承認可決された。

当日の提出議案は次のとおり

—提出議案—

- 第1号議案 平成26年度事業報告について
- 第2号議案 平成26年度収支決算について
- 第3号議案 平成26年度財産目録について
- 第4号議案 規約の一部改正について
- 第5号議案 事務処理規程の一部改正について
- 第6号議案 会計処理規程の一部改正について
- 第7号議案 文書取扱規程の一部改正について
- 第8号議案 公印取扱規程の一部改正について
- 第9号議案 内部監査規程の一部改正について
- 第10号議案 多面的機能支払推進交付金に係る業務方法書の一部改正について
- 第11号議案 平成27年度収支補正予算について

FUJI XEROX 



電子文書と紙文書を
一元管理。

ドキュメントハンドリング・ソフトウェア

DocuWorks 8

<http://www.fujixerox.co.jp/>

XEROX、およびそのロゴと“コネクティング・シンボル”のマークは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

富士ゼロックス株式会社

〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋1-1-23 カメイ五橋ビル TEL 022-221-2131 <http://www.fujixerox.co.jp/myx/>

富士ゼロックス宮城株式会社

「農業農村整備の集い」が開催される

～農を守り、地方を創る予算の確保に向けて～

去る6月29日（月）、東京都千代田区の砂防会館別館「シェーンバッハ砂防」において、全国から農業農村整備事業関係者約800名が参集し、全国土地改良事業団体連合会主催による「農業農村整備の集い」が、多数の国会議員のご臨席のもと盛大に開催された。

はじめに、二階俊博会長（自民党総務会長）より、現在の予算が地域の要望に十分応えられる規模になることをお願いしたいと挨拶され、来賓として出席された林芳正 農林水産大臣、稲田朋美同政務調査会長より祝辞が述べられた。来夏に参院選が予定されているなか、全国土地改良政治連盟顧問の進藤金日子氏から農業農村整備への熱い想いについての話があった。

続いて、3県（秋田県・新潟県・愛知県）からの事例発表があり、最後に平成28年度当初予算の十分な規模の確保と平成27年度においても追加的な予算措置を講ずるよう要請が提案され、全会一致で採択し集いを終了した。

また、同日は宮城県選出の参議院議員に対し、翌日の30日（火）には衆議院議員に対して農業農村整備の一層の推進について、本会参加者による要請活動も実施された。



二階全国水土里ネット会長の挨拶



農業農村整備の集いの様子

「農業農村整備事業推進に係る意見交換会」を開催

～本県選出国會議員と初の試み～

去る6月29日（月）、東京都千代田区の「都市センターホテル」において、本会主催による「農業農村整備事業推進に係る意見交換会」が、多数の本県選出国會議員のご臨席のもと開催された。

はじめに、本会の高橋副会長より、日頃から事業の推進にお力添えをいただいていることへの感謝を旨とした挨拶があり、続いて農林水産省農村振興局整備部設計課の日置技術調査官より事業の現状や予算の推移などについて情勢報告をいただいた。

意見交換は高橋専務理事の司会により進められ、本会役員からは、昨今の農業を取り巻く情勢の厳しさについての説明があり、農業農村整備事業予算が平成22年度の大幅な削減から回復基調にあるものの、まだまだ十分な規模に達していない状況について報告がなされた。特に、本県内陸部の事業の遅れは顕著で、工期の長期化に伴う地元負担の増大が看過できない状況となっていることについては詳細な説明がなされた。

國會議員の皆さんからは、予算の確保について政権与党一体となって実現したい旨の意見をいただいた。

今回の意見交換会は初めての試みであったが、農業農村整備事業の厳しい現状についてご理解をいただき、その対策としての事業推進について、国政の場になお一層反映していただけることを確信できた。



本県選出国會議員との意見交換会



本会の佐々木理事（名取市長）が現状説明

東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会

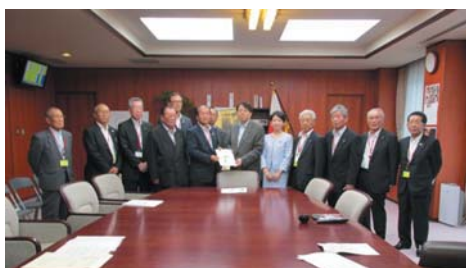
～農業農村整備関係予算の確保並びに東日本大震災からの再生・復興に関する要請活動～

去る6月29日（月）並びに30日（火）の両日、東北・北海道土地連連絡協議会による要請活動が実施された。

当日は、各道県土地連の会長・副会長・専務理事等が参集し、林農水産大臣・政務三役・事務次官以下同省担当部局及び竹下復興大臣以下復興庁担当部局、更には財務省の大家財務大臣政務官以下担当部局に対し、農業農村整備関係予算の確保並びに東日本大震災からの再生・復興に関し下記要請内容のとおり説明を行った。

また、各道県選出国會議員に対しても、同様の内容により強力な要請活動を実施した。

本県からは、高橋副会長（迫川上流土地改良区理事長）、佐々木理事（名取市長）、佐藤理事（河南矢本土地改良区理事長）、高橋専務理事が出席した。



農林水産省へ要請活動

東北農政局・宮城県議会・宮城県へ要請活動

～東日本大震災からの早期の再生・復興と農業農村整備関係予算の確保に関する要請活動～

本会では、去る7月3日（金）、東北農政局・宮城県議会・宮城県へ要請活動を実施した。
豊かで活力に満ちた農村建設のため必要な施策を積極的に展開できるよう、平成22年度に大幅削減された農業農村整備予算を以前の規模に復活させるべく要請を行った。



東北農政局 豊田局長へ要請活動を行う伊藤会長



宮城県 後藤農林水産部長に要請書を手渡す、伊藤会長



宮城県議会 安藤議長に要請書を手渡す伊藤会長

1. 東日本大震災による農地及び農業用施設の再生・復興と被災した土地改良区への継続的な支援を国が主体となって行うこと。
2. 強い農業を展開するため、農地の大区画化や汎用化、かんがい施設の整備をはじめとした各種の対策を着実に推進するよう、平成27年度補正予算が編成される場合には必要な予算措置を講ずると共に平成28年度当初予算においては現場の要望に十分応えられる規模を確保すること。
3. 国土強靱化を踏まえ、農業水利施設の長寿命化と耐震化、洪水被害の防止対策などの防災・減災対策を早急に進めるとともに、施設の戦略的な保全管理及び計画的更新のために必要な予算措置を講ずること。
4. TPP交渉により、日本の食の安全・安心を担い、多面的機能を発揮している農業・農村と、これを支える農家の生産意欲に悪影響を及ぼすようなことは、国として断固行わないこと。
5. 多面的機能支払制度の推進に当たっては、十分な予算の確保に加え、推進協議会や土地改良区がこれまで培った技術、経験などもてる能力を十分発揮できるよう支援体制を強化すること。
6. 農村の資源を有効に活用し、再生可能エネルギーの普及、維持管理費の低減に資するため、小水力発電等を推進すること。
7. 農地中間管理事業等の推進に当たっては、水土里ネットがこれまでに培った技術、経験、農地情報を活用し、担い手への農地集積・集約化を推進する取組の強化を図ること。
8. 農業構造改革の推進に伴い運営基盤の不安定化が懸念される水土里ネットの組織・運営基盤の強化・充実を図ること。

2015みやぎの農業農村復旧復興セミナーが開催される

去る4月22日(水)、2015みやぎの農業農村復旧復興セミナーが宮城県行政庁舎講堂で開催された。

震災発生直後から現在までの宮城県内の農業農村の復旧復興状況や課題と対応について報告があった。

また、宮城大学等による研究報告の他、復旧復興状況報告では仙台東土地改良区佐藤理事長をはじめ、多数の報告が有り、本会からも水土里情報システムの活用と題し、水土里情報システムは災害査定だけに留まらず様々な支援にも活用できる有効なシステムである事を説明した。



会場風景

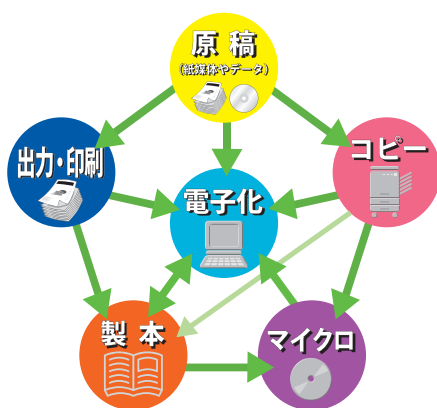


仙台東土地改良区佐藤理事長



本会 井上主任技術主査

セントでは、すべて「ワンストップ」でご要望にお応えします。



コピーサービス カラーコピー 白黒コピー

様々な状態の原稿を、あらゆる技術を使って複製いたします。

製本・各種加工 二つ折り製本 黒表紙製本 図面箱

あらゆる製本お任せください。ご要望の仕様用途に合わせて製本いたします。

電子納品・ファイリング

各省庁・各県・独立行政法人へ提出する、最終成果品の作成を代行いたします。

マイクロ作成

各県・各市・各団体仕様のマイクロ作成いたします。

オンデマンドプリント・大判出力 オンデマンドプリント 名刺・DMIはがき
CAD データ出力 大判出カインクジェット

枚数は少ないけど、キレイに印刷したい。そんなお客様にピッタリ!!

SENTO
http://www.sento.co.jp/

株式会社 **セント** ドキュメントセンター
仙台市青葉区北根4丁目2-20 TEL 022-301-5230

海岸防災林再生支援植樹活動

いわぬましおよけす かまつ
 ~「岩沼潮除須賀松の森」植樹活動に参加~

去る4月26日(日)、岩沼市寺島字川向地内の約0.5haに海岸防災林再生支援植樹活動のイベントがあり、本会並びに名取土地改良区職員がボランティアとして植樹活動に参加した。

「いわぬましおよけす かまつ岩沼潮除須賀松の森」は、藩政時代に潮風の被害を防ぐことを目的に植えられた松林の総称で、今回のイベントは東日本大震災により被災した海岸防災林の再生に向けて地域住民や個人、グループが植樹作業を行ったものである。

当日は好天のもと、参加した約200名の老若男女が苗木(抵抗性クロマツコンテナ苗)を丁寧に植え付けた。事前の段取りがよく行き届いていて、てきぱきと作業がはかどったため、2時間の予定が1時間で作業終了となった。参加者は、皆にこやかにさわやかな汗をかいて植樹活動を行っていた。





土地改良区の概要

本土地改良区は、宮城県の北西部に位置し、北は加美郡加美町、南は黒川郡大和町、大衡村、東は大崎市三本木にそれぞれ接し、西に走る奥羽山脈の山岳丘陵が東方に緩やかに傾き、一部地域を除いて比較的平坦な受益面積1,871haの水田地帯である。

耕地はTP167m（TP：東京湾平均海面）よりTP24mの間にあり傾斜は一般に1/50～1/1000の勾配をなし、国道457号線及び県道156号線が東西南北に走っている地域である。

本地区の用水は、船形山を水源とする花川、保野川が地区の中央を流下し、長谷川、深川の4河川より直接かんがいしている。

また、一部浅層利用の地下水揚水機を16ヶ所設置し、干ばつ期の用水不足に対応している。また、本地区が高位部にあるため、排水の被害はほとんど見られない水田地帯である。

当地域の水田のほとんどが未整備のため、大型農業機械の導入には至らず、地区内の水路も用排水路兼用の土水路のため、用水管理において日常的に支障を来し、それに加えて農道は狭く、道路密度も低く、生産資材や生産物の搬出入に多大の労力を費やしてもいた。

このようなことから、色麻町は世紀の大事業として農業生産性向上と経営規模の拡大を図るため、全町総参加をもってほ場整備事業の早期導入を推進し、昭和44年に大規模ほ場整備事業調査地区として指定を受け、昭和46年に県営ほ場整備事業地区として新規採択された。

以来20年の歳月と約130億円の事業費を投じ、標準区画30aの区画整理1,652ha、全線コンクリート装工を施した用水路326.2km、排水路215.3km、農道184.6km、暗渠排水293.4ha、客土工事248ha、揚水機場23ヶ所、更には埋蔵文化財保護のために遠隔地より約38万m³の保護土搬入などを行った。

本事業の実施により、町の姿は一変し、近代的農村へ転換する大きな契機となった。これら造成された全ての農業用施設を当土地改良区が管理している。

一方、平成11年統合整備により編入となった入合堰、明神堰地区においても、昭和28年代の

色麻土地改良区の概要

所在地	加美郡色麻町四竈字北谷地41番地
設立年月日	昭和47年2月16日（宮区第312号）
関係市町村名	色麻町・加美町・大衡村
受益面積	1,871ha
組合員数	1,026人
役職員数	理事12人・監事3人・職員5人



位置図

耕地整理事業により5a～10a区画に整理されたものの、用排水路未分離の土水路で、道路も狭く、こちらも近代的営農には程遠い状況にあることから、平成19年度に経営体育成基盤整備事業・高城地区82.3haの現地調査に入り、平成22年度に事業採択を受けて平成24年度より平成31年度の完了に向け工事に着手した。

特に、この高城地区については平成26年10月1日、経営体育成基盤整備事業を契機に、農事組合法人「下高城ふぁあむ」を創立し、法人化と併せて農地中間管理事業を活用することにより、地区内集積面積率90%近くを達成している。

組織の沿革

- 1) 昭和47年 2月16日 区画整理事業目的に設立認可
- 2) 昭和53年 4月1日 加美郡色麻村四釜大堰土地改良区解散により地区編入
- 3) 平成11年 4月1日 加美郡色麻町外一町明神堰土地改良区及び加美郡色麻町外一町入合堰土地改良区を吸収合併
- 4) 平成27年 4月1日 加美郡色麻町吉田土地改良区を吸収合併
 同日 宮城県(農村)指令第1号により加美郡色麻町色麻土地改良区を色麻土地改良区に改称



「下高城ふぁあむ」創立



H26.8.1吉田土地改良区との合併予備調印式



下高城地区ごぼう収穫作業



水の大切さを学びながら田植えの体験

多面的機能支払交付金

鶴田川沿岸土地改良区

本管内は、宮城県の中央部に位置し、大崎市鹿島台（旧志田郡鹿島台町）、黒川郡大郷町、宮城郡松島町にまたがり、一級河川吉田川の中流二級河川鶴田川の沿岸に開けた2,633ha（平成27年4月1日現在）を受益地とした水田地帯です。

平成19年度から、農地・水・環境保全部管理支払交付金制度がスタートし、当初は管内の70％程の加入でしたが、当改良区では、多面的機能支払交付金が農地の維持管理や地域の景観形成を図り、組合員の賦課軽減にも繋がる重要な制度だと捉え、平成24年度から管内全域での多面的機能組織化を図りました。

同時に、管内全27の組織化に伴い各組織どうしの連絡を密にし、当改良区とも綿密な連携を取れるよう「多面的機能支払交付金事業連絡協議会（1市2町）」を設立しました。

また、多面的機能支払交付金事業連絡協議会では、各組織での活動の報告や意見交換をしながら、多面的機能支払交付金の制度の勉強会等を行い情報の共有化を図っております。

当改良区の維持管理費は、組合員の賦課金に頼ってきましたが、多面的機能組織と連携し排水路の簡易的な補修や除草作業等を組織での共同活動で実施する事により、大幅な賦課徴収額の軽減や集落内でのコミュニケーション、景観形成等に大きな成果を挙げております。

多面的機能支払交付金の活動における事務処理については、要望のある組織から事務委託を受け、公文書の作成や出納簿・活動記録・活動写真の取りまとめ等を行い活動組織のバックアップ体制も整えております。

今後は、管内全組織の資源向上支払（長寿命化）の取組を目指し、更なる農村環境の向上に努めて参ります。

多面的機能支払交付金事業連絡協議会



組織の活動事例発表



意見交換会

◎単価表

単位：円（10aあたり）

	大 崎 市	大 郷 町	松 島 町	合 計
	田	田	田	—
農 地 維 持 支 払	3,000	1,800	2,000	—
資 源 向 上（ 共 同 活 動 ）	1,800	1,400	1,200	—
資 源 向 上（ 長 寿 命 化 ）	4,400	4,400	—	—
管 内 2 7 組 織 交 付 金 額	45,223,200	33,946,658	14,322,204	93,492,062

日本人が作った日本人のためのCAD

Bigvan a1-N11 CAD+土木オプションで広がる利用範囲！ 土木オプション

GPS位置情報が付加された写真を取り込み、撮影場所などを簡単に特定した図面を作成することができます。

詳細は、当社ホームページへ <http://www.bigvan.co.jp/>

株式会社 ビッグバン 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-8-12 NKビル9F tel 03-3851-2227 fax 03-3851-2228

- ・GPS写真配置
- ・SIMAデータ
- ・SIMA-DM
- ・座標一覧
- ・クローンID
- ・法面記号
- ・土量計算
- ・面積計算
- ・土木ハッチング
- ・路面標識
- ・赤書き
- ・簡易断面
- ・トラバース/逆トラバース


測量の新時代！
モバイル・マッピング・システム

MMS でコストダウンと作業効率を向上

土地改良事業の基盤地図データの作成から、農道台帳、用排水施設アセットマネジメント、田面高の調査など道路を走行するだけで必要な空間情報（3次元情報）を取得し、短工期で高精度なデータをお客様に提供します。

株式会社パスコ 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 2-2-11 問合せ：022-299-9522

PASCO
World's Leading Geospatial Group




株式会社同和建材

〒989-6124
 宮城県大崎市古川石森字天王山2-1
 電話 0229-24-2755
 FAX 0229-24-2756

- ☆ 農業用水資材販売
- ☆ 上水・下水道管資材販売
- ☆ 暗渠排水資材販売
- ☆ 土木資材販売
- ☆ 各種2次製品販売

より良い農業環境を



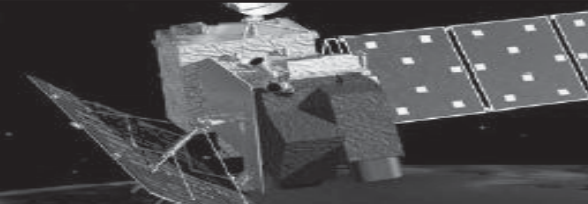
農業農村整備事業の調査・測量・設計
 総合建設コンサルタント

株式会社 加美測量設計事務所
 代表取締役 佐々木 清則

〒981-4265
 宮城県加美郡加美町字矢越191番地
 TEL 0229-63-5461 FAX 0229-63-5467

測 量 業：第(9)-8148号
 建設コンサルタント：建23第7345号
 補償コンサルタント：補21第4337号





航空写真測量、各種地上測量、道路設計、区画整理、河川・砂防計画、地質調査、環境調査、農業土木、森林土木 ほか

アジア航測株式会社

仙台市青葉区一番町 1-4-28 小松物産ビル 4F
 TEL : 022-216-3553 / FAX : 022-216-3573

団体保険における事故発生状況と手続きについて（ご報告）

本会で加入いただいております「農業用施設賠償責任保険」をはじめとする各種保険の昨年度事故発生状況は、下記のとおりでした。事故並びに加入内容に変更がある場合等は速やかにご連絡いただきますようお願いいたします。

1. 平成26年度の事故発生状況

項 目	事 故 件 数	保 険 金 支 払 額
農 業 用 施 設 賠 償 責 任 保 険	2 件	481,622円
平成22年度の事故事例 深夜、県道を自転車で走行中の男性がT字路において併設する排水路に転落し、両腕骨折の重傷を負った。 (夜間見通しが悪く、安全施設が設置されて無かった。) 被害者損害額約2100万円のうち土地改良区の負担割合 5/100 → 107万円の保険金支払		
旧 草 刈 清 掃 作 業 傷 害 保 険	7 件	663,000円
施 設 保 守 管 理 傷 害 保 険	3 件	12,000円
施 設 火 災 ・ 損 害 保 険 (機械保険)	1 件	4,044,134円

2. 事故報告の方法

電話によりご連絡（相談）いただくか、事故報告書によりご提出ください。（別紙様式参照）

宮城県土地改良事業団体連合会 総務部 会員支援班 TEL：022-263-5814 FAX：022-268-6390

3. その他留意点

- ・事故発生後、当面被害者からの申出（賠償請求）等が無くても事故報告を提出してください。
- ・公道を移動中の車両（トラクターを含む）事故は保険金支払の対象となりません。別途車両用の保険にご加入ください。

[江濑い清掃作業総合保険]

- ・申込後に「開催回数、作業開始日及び終了日」等が変更になった場合は、別紙様式によって報告をお願い致します。（作業実施後でも速やかに報告いただければ結構です。）

[施設保守管理傷害保険]

- ・被保険者（保守管理従事者）の交代等変更がある場合は速やかにご連絡ください。
- ・作業現場への通勤途中も対象となります。

＜事故報告書例、項目は必要に応じて加除修正願います＞

（文書番号）

平成 年 月 日

宮城県土地改良事業団体連合会長 殿

住 所

団 体 名

代 表 者 名

農業用施設賠償責任（江濑い清掃作業総合）保険の事故報告書

このことについて、下記のとおり事故が発生しましたので報告します。

記

1. 事故発生

日 時

場 所

発見者名

2. 被害者（及び遺族）

住 所

氏 名

職 業

3. 事故当時の状況

4. 事故に至った原因

5. 損害賠償請求を受ける見通し（これまでの折衝内容を含む）

6. 当該部分での事故歴及び安全施設に関する内容

7. 添付書類（現場写真、位置図、領収書など）※江濑い清掃作業の場合は開催通知文書写し

(文書番号)

平成 年 月 日

宮城県土地改良事業団体連合会長 殿

住 所

団 体 名

代表者名

施設保守管理傷害保険の事故報告書

このことについて、下記のとおり事故が発生しましたので報告します。

記

1. 事故発生日時
2. 場 所
3. 負傷者 氏 名
年 齢 歳 (生年月日 年 月 日生)
住 所 〒
電話番号
4. 事故当時の状況
5. 負傷の部位・程度
6. 入院、通院の状況 入院 ・ 通院 (どちらかに○印をつける)
7. 医療機関名
8. 労働契約書、事故位置図
9. 保険金請求関係書類送付先 (どちらかに○印を付ける)
(1) 団 体 (2) 負傷者

江俊い清掃作業総合保険の加入内容変更依頼書

平成 年 月 日

宮城県土地改良事業団体連合会長 殿

住 所

団 体 名

代表者名

江俊い清掃作業総合保険の加入内容について、以下のとおり変更を依頼します。

保険期間 平成27年4月10日午後4時～平成28年4月10日午後4時

回数	区 分	作業実施日	作業名称	人数(人)	備 考
1回目	変更前	月 日～ 月 日			
	変更後	月 日～ 月 日			
2回目	変更前	月 日～ 月 日			
	変更後	月 日～ 月 日			
3回目	変更前	月 日～ 月 日			
	変更後	月 日～ 月 日			
4回目	変更前	月 日～ 月 日			
	変更後	月 日～ 月 日			
5回目	変更前	月 日～ 月 日			
	変更後	月 日～ 月 日			
6回目	変更前	月 日～ 月 日			
	変更後	月 日～ 月 日			

※1回の作業とは、

① 連続した日程で行われ、② 活動名が共通で、③ 活動内容が同一、である作業。

(例) 8月の 毎土曜日に4日間開催 ⇒ 4回の開催とカウントします。

(例) 8月の隔週・土曜日曜(2日連続)に、合計4日間開催 ⇒ 2回の開催とカウントします。

但し、参加者又は下部組織に対し、文書等により「△月△日から□月□日までの間に行ってください」等の指示がある場合は、連続した日程(1回)とみなします。

総組合員数とは、名簿(組合員名簿等)に基づく人数、又は実際の参加者人数

◆◆本会役員の就任関係◆◆

【宮城県土地改良事業団体連合会】

理事 ⇒ 三浦 敏壽（石巻市稲井土地改良区） 退任【H27.4.6】

◆◆本会会員代表者の就退任関係◆◆

【仙台支部管内】

◇大 衡 村

跡部 昌洋 ⇒ 萩原 達雄 就任【H27.4.26】

◇富谷北部土地改良区

浅野 昭一 ⇒ 佐藤 克彦 就任【H27.6.14】

【東部支部管内】

◇石巻市稲井土地改良区

三浦 敏壽 ⇒ 阿部 太賀光 就任【H27.4.7】

平成27年度

新規採用職員の紹介

技術部農村整備四班 高橋 侑哉



平成27年4月より、新規採用職員として宮城県土地改良事業団体連合会の技術部・農村整備四班に配属されました高橋侑哉です。

辞令を頂き3ヶ月余りが経ちますが、上司や先輩の方々から優しくご指導していただき、職場の雰囲気にも慣れ、現場も含め少しずつ仕事を覚えながら頑張っております。

簡単な自己紹介をしますが、私は栗原市瀬峰の出身で、現在も地元瀬峰から通勤しています。趣味はバスケットボールです。小学校、中学校、高校と続けてやっており、現在も時間に余裕があれば地元で活動しています。その他にスポーツ観戦も好きで、現在はプロ野球を見ることに興味があります。

高校は小牛田農林高校、農業技術科農業土木コースで測量や設計・施工など専門的知識や技術を学んできました。

在学中最も思い出に残っているのが、課題研究で小屋作りを行ったことです。図面作成から材料購入、小屋の土台作り施工まで自分達で計画を立て行いました。完成後の達成感は格別で、現在も後輩の皆様に活用されているそうです。

未熟ではありますが、一日も早く一人前の仕事ができるように確実に一つずつ色々なことにチャレンジし、仕事でも達成感を感じられるように頑張っていきたいと思っております。皆様、今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

連合会日誌

	開催日時	主催者名	行事名	開催場所
4月	1日	本会	平成27年度仕事始め並びに辞令交付式	本会5階大会議室
	8日～9日	水土里クラウド運用連絡協議会	平成27年度第1回水土里クラウド運用連絡協議会	本会5階大会議室
	17日	みやぎグリーン・ツーリズム推進協議会	みやぎグリーン・ツーリズム推進協議会 平成27年総会	自治会館
	21日	東北農政局	東北管内多面的機能 第1回担当者会議	本会5階大会議室
	22日	宮城県農林水産部	2015みやぎの農業農村復旧復興セミナー	宮城県行政庁舎
	26日	公益財団法人宮城県緑化推進委員会	海岸防災林再生支援植樹活動	岩沼市寺島地内
	30日	名取川地区管理体制整備推進協議会	平成27年度 名取川地区管理体制整備推進協議会 総会	名取土地改良区
5月	13日	仙台市大倉川土地改良区	総合的な学習の地域活動への協力について	仙台市立大沢小学校 学童農園田
	13日	全国土地改良事業団体連合会	農家負担軽減支援対策事業担当者会議	東京都千代田区「砂防会館」
	14日～15日	東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会	平成27年度第1回事務責任者会議並びに第55回通常総会	本会 3階
	18日	全国土地改良事業団体連合会	平成27年度農業農村整備広報担当者会議	東京都千代田区「砂防会館」
	18日	全国土地改良事業団体連合会	第3回換地システム開発全国会議	東京都千代田区「砂防会館」
	21日	迫川上流地区管理体制整備推進協議会	迫川上流地区管理体制整備推進協議会総会	栗原市若柳総合支所
	21日	大崎地区県営ほ場整備事業推進協議会	農地整備事業の予算確保に関する要望活動	本会古川事業所
	22日	亘理地区管理体制整備推進協議会	平成26年度亘理地区管理体制整備推進協議会総会	亘理土地改良区
	25日	大崎地区県営ほ場整備事業推進協議会	農地整備事業の予算確保に関する要望活動	自民党本部、農林水産省
	26日	宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会	宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会 H27通常総会	宮城県行政庁舎
6月	1日	みやぎグリーン・ツーリズム推進協議会	みやぎグリーン・ツーリズム活性化フォーラム	宮城県行政庁舎
	2日	迫川上流地区管理体制整備推進協議会	国営造成施設管理体制整備促進事業（21世紀創造運動）「花いっぱい運動」	栗原市立金成小中学校
	10日	仙台市立南小泉小学校	地域環境学習	仙台市若林区
	23日	本会仙台支部	本会仙台支部第57回通常総会	KKRホテル仙台
	29日	全国土地改良事業団体連合会	農業農村整備の集い	東京都千代田区「砂防会館」
	29日	東北・北海道土地連連絡協議会	農業農村整備関係予算の確保 東日本大震災からの早期の再生・復興に関する要請	本会5階大会議室
	30日～7月1日	本会	若手職員人材育成研修会	東北自治研修所
7月	3日	本会	第2回理事会	本会役員室
	6日～7日	本会	中堅職員人材育成研修会	東北自治研修所
	10日	本会北部支部	本会北部支部第6回通常総会	大崎市古川「アインパルラ浦島」
	16日	本会東部支部	本会東部支部第8回通常総会	宮城県登米合同庁舎
	17日	本会大河原支部	本会大河原支部第56回通常総会	宮城県大河原合同庁舎
	22日～23日	本会	管理者職員人材育成研修会	東北自治研修所

今後の行事予定

8月	上旬	東北・北海道土地連連絡協議会	東北・北海道ブロック土地連事務主任者会議	
	6日～8日	東北農政局・宮城県・本会	第20回仙台七夕まつり～こどもに夢を～	仙台市勾当台公園
9月	下旬	本会	平成27年度第1回臨時総会	本会5階大会議室
	上旬	東北・北海道土地連連絡協議会	東北・北海道ブロック土地連事務責任者会議	
10月	15日～16日	全国土地改良事業団体連合会・青森土地連	第38回全国土地改良大会青森大会	青森県
11月	25日	本会	平成27年度 宮城県土地改良大会	仙台市広瀬文化センター

平成27年度宮城県土地改良大会を開催いたします

農業農村を取り巻く情勢は誠に厳しく、平成22年度に大幅に削減された農業農村整備事業予算は、平成27年度当初においても未だ十分な規模に達しておりません。

このような状況の中、水土里ネットみやぎでは県内の土地改良関係者が一同に会し、農業農村整備事業の着実な推進に向け意思統一を図ることを目的に「平成27年度宮城土地改良大会」を開催いたします。

- 大会名 : 平成27年度宮城県土地改良大会
 日時 : 平成27年11月25日(水) 13:30~
 場所 : 仙台市広瀬文化センター(仙台市青葉区下愛子字観音堂5)



本会ではインターンシップ事業を実施しています

この度、本会では、大学等の学生が在学中に研修的な就業体験を行うことで職業観の確立や勉学への動機付けの一層の充実を図るとともに、その成果を就職後に能力として発揮することで、実社会への適応能力の高い、実践的な人材の育成につなげることを目的にインターンシップの受入を行っています。

しょう すい りょく はつ でん

小水力発電キット を貸出し致します!

どこにでもある水路で水の子カラを利用して、超低落差・小水量で発電できる『螺旋式水力発電機』です。農業用水路に置くだけで発電でき、小水力の子カラを実感でき、再生可能エネルギー（小水力発電）について学ぶことができます。



長さ110cm




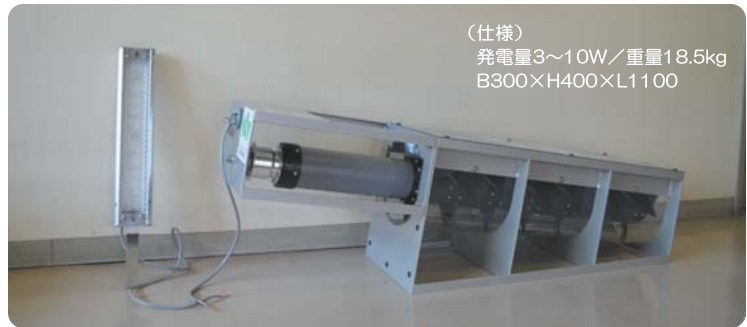
高さ40cm



幅 30cm

申込みの重複等によりご期待に添えないことがあります。
※貸し出しについては、会員対象とさせていただきます。(市町村・土地改良区)

 **みどり 水土里ネットみやぎ**
総務部企画広報班
TEL 022-263-5812
FAX 022-268-6390



(仕様)
発電量3~10W/重量18.5kg
B300×H400×L1100


「小水力発電キット」借用申込み書

借用月日:	平成 年 月 日
返還月日:	平成 年 月 日

借用者記入事項	
1.団体名	
2.住所	
3.電話番号	
4.アドレス	
5.担当者名	
6.使用目的	
7.その他	

貸与者記入事項	
貸し出し担当者	氏名: <input type="text"/>



事務局	
	宮城県土地改良事業団体連合会 総務部企画広報班 TEL022-263-5812/FAX022-268-6390

SEKISUI



コスト縮減と耐震化を同時に実現!

自然流下では整備が困難な地域に最適なシステム。

真空式下水道システムはこんな地域に最適です。

- ◆ 道路面より民家が低い地域
- ◆ 道路と民家の間に水路あり
- ◆ 道路下に大きな埋設物
- ◆ 路地が狭く深埋設できない

地震に強いライフライン / 街づくりに貢献する究極の管路システム

サイバックシステム

積水化学工業株式会社 環境・ライフラインカンパニー 上下水道事業部 〒106-8450 東京都港区虎ノ門2丁目3番17号(虎ノ門2丁目タワー)

東北支店
官需/リユースチェーン営業所 022(217)0607

中部支店
官需/リユースチェーン営業所 052(957)5303

九州支店
官需/リユースチェーン営業所 092(271)1314

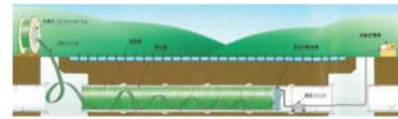
東日本支店 官需/リユースチェーン営業部
東京官需営業所 03(5521)0646
関東官需営業所 048(646)0160

西日本支店 官需/リユースチェーン営業部
近畿官需営業所 06(6365)4510
中・四国官需営業所 082(224)6219

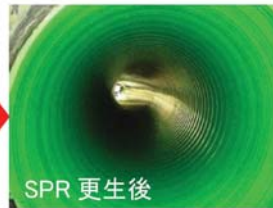
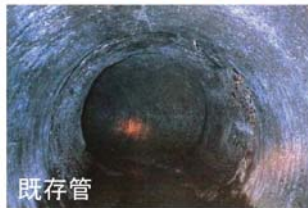
積水化学北海道(株)
営業本部 011(737)6330

エスロンタイムズ on the Web
<http://www.eslontimes.com>

非開削で既設管を水密性抜群の管にスピード更生! 農業用SPR工法



管の形状
口径・勾配に
フレキシブルに
対応!



日本SPR工法協会 東北支部
〒989-3124 仙台市青葉区上愛子字車 39-3
TEL・FAX 022-392-5981

日本SPR工法協会
TEL 03-5209-0130(代)
ホムズ http://www.spr.gr.jp/



●発行 2015年8月1日

水土里ネットみやぎ (宮城県土地改良事業団体連合会)
〒980-0011 仙台市青葉区上杉二丁目2番8号
Tel 022-263-5811 (代表) / Fax 022-268-6390
<http://www.mlw.or.jp>

●印刷

株式会社 イシカワ印刷
〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代一丁目24-9
Tel 022-238-0999 / Fax 022-235-9035